

1年間の佐野市での活動を振り返って

コミュニティデザイン学科  
3年 加藤大聖  
現地調査を繰り返していく中で、課題も見つかりましたが、それ以上に田沼の魅力にも気付くことができました。1年間という短い期間でしたが、田沼愛が芽生えました。

社会基盤デザイン学科  
3年 鈴野愛斗  
空き家・空き店舗問題の解決に向けて、少しでも力になれたのではないかと思います。空き家・空き店舗を通して田沼がより素敵なまちになることを願っています。

建築都市デザイン学科  
3年 白石真柚  
空き家・空き店舗問題については元々興味があったため、この1年間はとても有意義な時間でした。私たちの活動詳細を知っていただき、少しでも活性化について考えていただけると幸いです。

建築都市デザイン学科  
3年 西口璃空  
聞き取り調査を行った時、皆さん快く受け入れてくれたため地域の方々の心の優しさを感じました。今回の意見交換会でもいろんな意見が飛び交い、田沼を変えたいと思う気持ちがあることを知れたのはうれしかったです。

コミュニティデザイン学科  
3年 高山知紘  
「田沼のここどうする？」では、地域みなさんとともに今後の地域について話し合うことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

佐野市産業政策課から

佐野市では、コンパクトなまちづくりを目指し、令和3年度より田沼駅や葛生駅周辺といった地域市街地の活性化に向けた取り組みを行っています。

地域住民主体の活性化が促進されるよう、あそ商工会との連携や、地域おこし協力隊員によるにぎわい創出の取り組み、宇都宮大学「地域プロジェクト演習」による学生の目を通した課題解決の取り組みを実施しています。

「地域プロジェクト演習」は、一つのテーマにつき3年をめぐりに課題解決策をご提案いただくもので、令和4年度はその1年目として現地での調査や課題の把握を中心に活動してもらいました。「地域プロジェクト演習」2年目以降については、地域の皆様との協働により、さらなる活性化を目指していきますので、お力添えをお願いいたします。ぜひ官民一丸となって地域を盛り上げていきましょう。



取組の  
詳細は  
こちら

現地調査の様子  
(5月)

あそ商工会青年部  
との意見交換会  
(8月)

地域の方との意見交換会  
「田沼のここどうする？」  
の様子(11月)

企画・作成：宇都宮大学 地域デザイン科学部 3年  
コミュニティデザイン学科 加藤大聖  
コミュニティデザイン学科 高山知紘  
建築都市デザイン学科 白石真柚  
建築都市デザイン学科 西口璃空  
社会基盤デザイン学科 鈴野愛斗



宇都宮大学

協力：佐野市地域おこし協力隊 江田陸美

問合せ：佐野市産業政策課 まちなか活性化係

TEL 0283-20-3040 Fax 0283-20-3029

宇都宮大学 地域プロジェクト演習  
「田沼駅周辺地域の賑わい創出」  
令和4年度 活動報告書



田沼のここどうする？

田沼駅周辺地域の活性化について本気で1年間考えました！  
このパンフレットを読んで、皆さんも、より魅力的な地域になるにはどうしたら良いか考えてみてください！



宇都宮大学  
地域デザイン科学部 12班

～地域プロジェクト演習について～  
宇都宮大学地域デザイン科学部が、1年間を通して実際に地域が抱える課題を調査・整理し、解決策を提案する授業です。私たち12班は、2022年4月より「田沼駅周辺の賑わい創出」をテーマに地域パートナーである佐野市産業政策課と活動を行いました。

取り組みの詳細は中をご覧ください！

# 調査結果及び課題解決策の提案について

今年度、佐野市での現地調査を4回行いました。特に、アンケート調査や聞き取り調査（不動産屋、地域住民、商工会関係者、開業希望者、市職員）を通して、次のことが分かりました。

- ◎ 住民の空き家・空き店舗に対する意識啓発が必要
- ◎ 出店に必要なスペース・店舗の需要がある

この2つのことが分かり、住民全体で空き家・空き店舗について考える場をつくる必要があることに気がきました。そこで、下のような意見交換会の開催を佐野市に提案し、実行しました。

～意見交換会「田沼のここどうする？」～  
 「田沼駅周辺を活性化させるにはどうしたら良いか」をテーマに、魅力的な田沼駅周辺の姿について、高校生や商工会会員の方々、地域住民など23名の方々にお集まりいただき、みんなと一緒に考えました。(2022年11月26日(土)に開催)  
 当日は、5グループに分かれ、空き家・空き店舗の活用といった切り口から、意見交換を行い、グループごとに出された意見をまとめてもらいました。

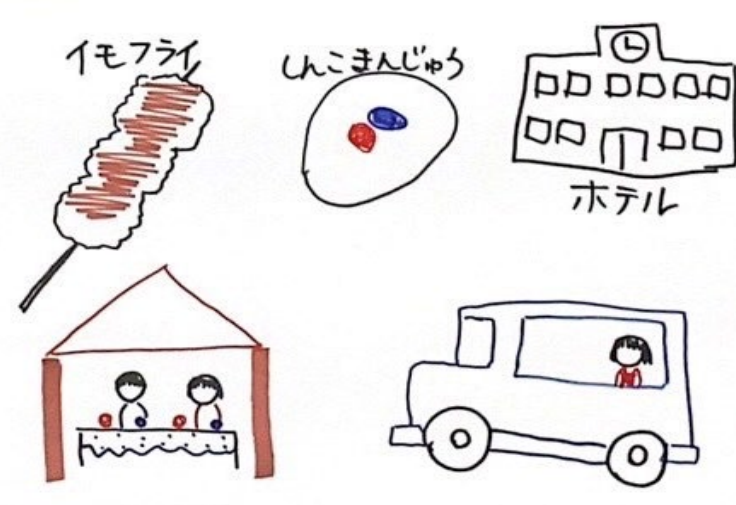
意見交換会で出た意見を、皆様と共有します。  
 空き家や空き店舗といった眠っている不動産の活用を地域を挙げて推進していきませんか？

## B班の提案内容

B班 我妻 石田 松原 鈴木 江田

空き家・空き店舗があると...  
 街に活気がない

問題を解決するためには...  
 人が集まるイベントを考える



## 空き家・空き店舗をどのように活用するのか...

古い空き家・空き店舗は更地にしてイベントスペースに。  
 イベントスペースでマルシェ等開催(土日)

### アピールポイント

- ・スペースができたことによって人が集まってイベントに参加し、空き家・空き地・空き店舗を利用したい人が出てくる。
- ・地元のお店からも出店してもらえる。
- ・テントやキッチンカーを利用。

### 私たちからのコメント

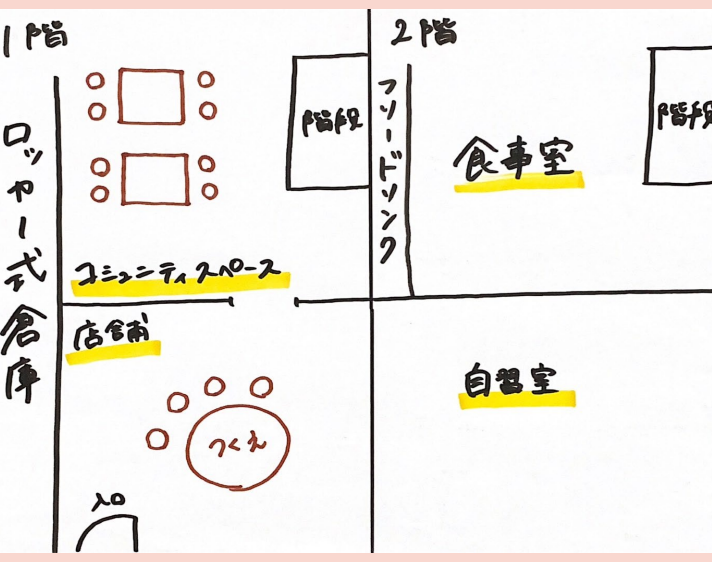
イベントを開催するだけでなく、その後の空き家・空き店舗・空き地利用についても考えられていました。テントやキッチンカーの利用も、他地区からでも気軽に出店出来るという点でよいと思いました。

## D班の提案内容

D班 佐野日大高等学校まちづくり部 櫻井 塚越 上岡 岩本

空き家・空き店舗があると...  
 その地域に来る人が少なくなる。

問題を解決するためには...  
 人が集まる場所を作る。



## 空き家・空き店舗をどのように活用するのか...

- ・物の倉庫化 買ったものを置いておくハブセンター
- ・フリースペース 自習室、おしゃべり、飲食できる
- ・店舗化 その場で買える洋服、アクセサリなど

### アピールポイント

- ・アットホームな雰囲気
- ・物→人→お金
- ・受け取りやすい
- ・配達が楽
- ・若い人が集まる
- ↓
- SNSで広まる

### 私たちからのコメント

複数の視点から人を地域に集めるための工夫がよく考えられていました。このような場所が実現したら、地域に新しい人やモノの流れができそうですね。

## A班の提案内容

A班 松本 峰崎 川田 小堀 大出

空き家・空き店舗があると...  
 活気・賑わいが失われる。景観を損なう。

問題を解決するためには...  
 空き店舗の所有者の意向を確認の上、極力居抜きで再生化を図る。行政が所有者に活用を意思を確認する事が望ましい。

## 空き家・空き店舗をどのように活用するのか...

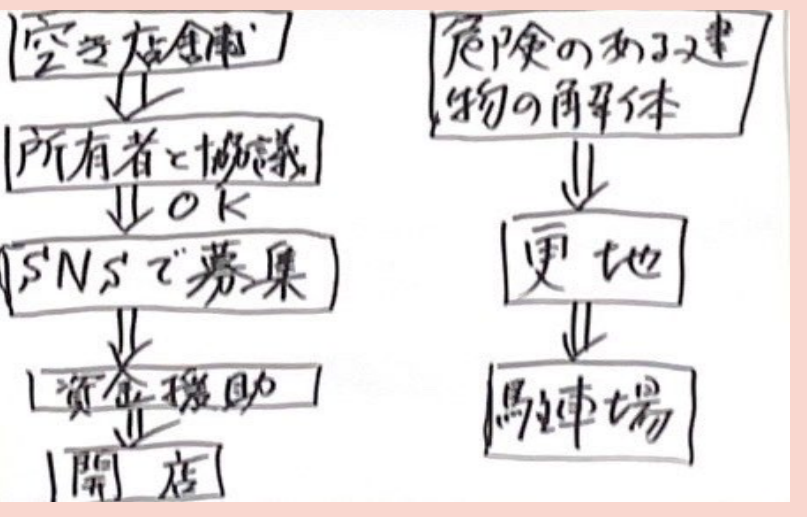
- ・危険性のある建物は解体し、駐車場を整備する。
- ・SNSを活用して、意欲的な事業者を募集する。(例えばキムラパンの空き店舗でパン屋を再生)

### アピールポイント

- 【事業者向け】
- ・既存の設備が再利用できる。
  - ・行政による手厚い開店資金を援助
- 【来街者向け】
- ・ぶどうパン&懐かしのカレーパン復活

### 私たちからのコメント

A班は田沼に愛着がある方が多く、すでに潰れてしまったお店を、事業者は変わっても再現しようという田沼愛にあふれるとても素敵な案だと思いました。

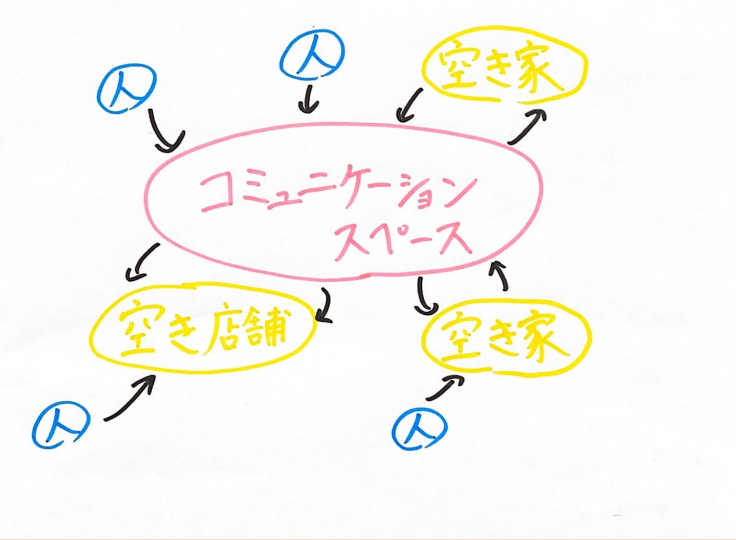


## C班の提案内容

C班 金田 大串 小林 寺田 岩下

空き家・空き店舗があると...  
 活気がなくなる

問題を解決するためには...  
 空き家・空き店舗の再利用



## 空き家・空き店舗をどのように活用するのか...

地域の方のコミュニティスペースをつくる

### アピールポイント

- ・複数の空き家を同時に活用した飲食店
- ・コミュニティスペースをつくる
- ・飲食店の利点 → 地域交流
- ・地域住民の利点 → 交流場所の確保

### 私たちからのコメント

田沼地域を活性化する方法として地域住民が交流する場を設けるといった視点が良いと思いました。また、空き店舗を飲食店として活用することは地域住民の働く場を提供になるため人口流出の抑制にもつながりそうですね。

## E班の提案内容

E班 佐野日大高等学校まちづくり部 板橋 青木 堀田 西口

空き家・空き店舗があると...  
 まちのイメージダウンになり、人が寄り付かなくなる

問題を解決するためには...  
 空き家ならではのレトロさを活かしたまちづくり



## 空き家・空き店舗をどのように活用するのか...

更地にするのではなく、リフォームしてジブリのような景観のまちをつくり集客する

### アピールポイント

- ・まちとしても機能でき、まちそのものを観光スポットにできる
- ・活用してくれる人が増える
- ・元からある店を活用できる

### 私たちからのコメント

高校生ならではの視点から空き家の解決方法について考えられました。外観からイメージを変えることでそこで働きたい人を集めるという案は面白いと思いました。